



ヨロズ物流（新谷剛社長、大阪府富田林市）は、中国のタイヤメーカーZCラバーのトラック用タイヤ「CHAOYANG（チャオヤン）」を展示する。国産タイヤより安価な上、品質も高い点をアピール。運送事業者として業務で使った実感を伝え、コスト削減効果を説明する。

ヨロズ物流 チャオヤン

ZCラバーは中国では1位、世界でもトップ10に入る売上高を持つタイヤメーカー。ヨロズ物流が中国から輸入・販売しており、日本の総代理店になっている。

輸入販売を始めて5年目になり、全国の運送事業者のニーズを聞きながら種類とサイズのラインアップを増やしてきた。トラクタ、ダンプ車両にも対応しているほか、スタッドレスタイヤも用意。北海道の運送事業者に試用してもらい、豪雪地帯でも運行できることを確認した。

また、燃費と耐久性もアピールする

低価格、低燃費、高耐久な強みをアピール

圧力分布均等 寿命延長

「コスト削減の救世主」

る。ZCラバーが開発した「圧力分布最適化技術」によってタイヤの接地面積を最適化。接地面の圧力分布を均等にする事で、タイヤ寿命を延ばすとともに、燃費を向上させている。

全国に販売代理店を設置しており、北海道から沖縄まで提供可能。静岡、広島、福岡の各トラック協会では、エコタイヤ助成金の対象商品に認定された。

営業部の田中正悟氏は「中国のタイヤ技術は急速に発展しており、品質や乗り心地についても好評だ。燃料費など運送経費が高騰する中、全国的に導入事業者が増えている。チャオヤンタイヤを『コスト削減の救世主』として更に広め、浮いた費用をドライバークの給与水準向上などに充ててほしい」と話している。

なお、商談を行った来場者には、保冷ペットボトルなどをプレゼントする。

（根来冬太）



三和建設（森本尚孝社長、大阪市淀川区）は、危険物や温度管理といった特殊な建設に特化したブランド「RiSOKO（リソウコ）」を展開し、顧客の希望に沿ったジャストスペースの倉庫を提供している。特殊倉庫に範囲を絞って、ウハウを蓄積し、設計や施工は

三和建設

工はもちろしの折衝な務を一気設計段階で、メイトが基づき、数量を増、複数の提案、ペックや、いよう専

町完19

工抛完5ももり1に、てケとす

4

一縣縣通路車ひを十。ササ